



令和 3 年 4 月 28 日

笠岡市長 殿

所 在 地 笠岡市山口1805 3 /

協 議 会 名 新山地区自治会 /

協 議 会 長 名 会長 谷本 義男 /

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）交付申請書

笠岡市魅力あるまちづくり交付金の交付を受けたいので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

I 交付申請額 1,250,000 円 /

〔内訳〕

（単位：円）

活動No (優先順位)	活動名	申請額
1	はと麦味噌の製造販売	200,000
2	にいやま草刈り隊「新栄会」	150,000
3	新山食堂	400,000
4	井笠鉄道記念館まつり	300,000
5	とくら講習会「地域の宝見つけ隊」	200,000

【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）活動計画書（様式第15号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）収支予算書（様式第16号）
- (3) 地域づくり計画書などの計画書類（既に策定済みの地域のみ）
- (4) その他参考となる書類

様式第15号（第5条関係）

令和 3 年度等岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）活動計画書

協議会名 新山地区自治会

活動No	1
活動名	はと麦味噌の製造販売

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】新山の40年以上前から伝わる特産品「はとむぎ味噌」が高齢化に伴い途絶えていた。「あの味をもう一度」と、当初は自家用に有志が集まり始まった。口コミで販売も行い、好評を得ており、特産品としてますます広げていきたい。

【効果】昨年は新聞やテレビにも取り上げていただき、販売も好調である。龍谷高校とのコラボによる広報活動や新商品の開発など期待している。スタッフも楽しく製造販売でき、スキルアップ・モチベーション向上につながる。

2 実施期間

令和 3 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日
(計画期間 年中 年月)

3 実施場所

とくら屋敷の味噌蔵と味噌部屋

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 45 人（ア＋イ）

（内訳）企画運営に関わる人数： 25 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 20 人（イ）

○団 体： （団体名） 新山地区自治会 , （団体名） はと麦味噌の会
（団体名） , （団体名）

5 実施内容

無添加で健康にも良い「はと麦味噌」を今後も自信をもって製造し、方法活動にも力を入れて広く知ってもらい販売する。はと麦・大豆の生産にも挑戦し、原材料すべて等岡産でまかない「等岡ブランド」を目指す。

6 予算額

1,000,000 円（うち交付金分 200,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）収支予算書

協議会名 新山地区自治会

活動№	1
活動名	はと麦味噌の製造販売

【収入の部】

(単位：円)

費 目	金 額	摘 要
市交付金	200,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	800,000	
味噌の売上	800,000	
計	1,000,000	

【支出の部】

(単位：円)

費 目	金 額	摘 要
報償費	200,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	800,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	1,000,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
スタッフ謝礼	200,000	1,000/1H×100人 500/半日×200人
計	200,000	

旅費

内 容	金 額	積 算
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
原材料	560,000	はと麦50kg120,000円×4、米30kg8000円×10
原材料	110,000	大豆60kg23,400円×4、麹菌270円×20袋、塩1,962円×5袋
販売容器（大）	28,000	28円×1,000個
販売容器（小）	22,000	22円×1,000個
消耗品	13,000	消毒液3,000、酸化防止剤5,000、袋ラベル等5,000
冷蔵庫点検	30,000	保守点検料29,700
損害保険料	2,000	損害保険料1,120
ガス代	35,000	2,900円×12ヶ月

令和2年度実績資料より

【活動交付金A】 はと麦味噌の製造販売(その他)決算額

区分	明 細	
原材料費	はと麦50kg	$118,800 \times 2 = 237,600$
	大豆120kg	$11,700(30kg) + 13,500(80kg) = 25,200$
	米15kg	$4,000円 \times 9袋 = 36,000$
	塩25kg	1,962
	麹20g	$270円 \times 5袋 = 1,350$
	ゆず味噌用材料	879
	計	302,991
消耗品費他	蒸し布(大)	$1,771円 \times 3枚 = 5,313$
	エタノール6L	$2,160円 \times 1 = 2,160$
	販売容器(大)	$110円 \times 100袋 = 11,000$
	販売容器(小)	$21.44円 \times 400個 = 8,576$
	酸化防止剤	$830円 \times 7 = 5,810$
	ペーパータオル	$122円 \times 2 + 137 \times 7 = 1,203$
	ラベル作成費	5,000
	レジ袋	$551,895 + 52,370 = 4,265$
	包装用クッキングシート	$799円 \times 1 = 799$
	包装用麻紐・テープ	220
	ゆず味噌用容器・袋	1,260
	計	45,606
	冷蔵庫点検保守料修理	68,970
	損害保険	1,120
	栄養成分測定費用	5,585
	山部孔子(味噌作り講師)費料	5,000
	計	80,675
	合 計	128,281
光熱水費	ガス代	32,233
	計	32,233
		461,505

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

笠岡・新山地区 特産化へ
笠岡の生徒が、手作

ハトムギみそ魅力発信

龍谷高生 冊子作り、たれ開発

岡山龍谷高(笠岡市)の生徒が、手作



りみその特産品化を目標として、PR冊子作りや、みそたれの開発など、販売した。

地区の力や市内の

は約9000冊を売り、

地区の力や市内の

は約9000冊を売り、

地区の力や市内の

は約9000冊を売り、

地区の力や市内の

は約9000冊を売り、

地区の力や市内の

は約9000冊を売り、

地区の力や市内の

は約9000冊を売り、

地区の力や市内の

は約9000冊を売り、

地区の力や市内の

は約9000冊を売り、

地区の力や市内の

は約9000冊を売り、

は約9000冊を売り、

地区の力や市内の

は約9000冊を売り、

地区の力や市内の

は約9000冊を売り、

地区の力や市内の

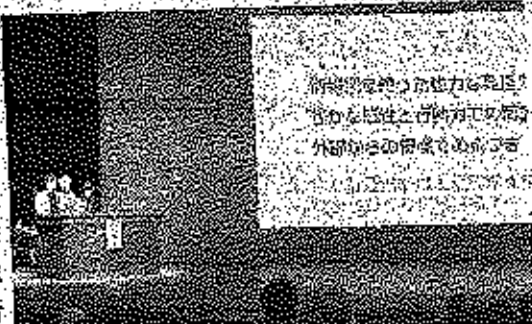
は約9000冊を売り、

地区の力や市内の

は約9000冊を売り、

特産、演劇で地域活性化

笠岡 まちづくり協など活動報告



活動報告する新山地区まちづくり協会のメンバー

笠岡市内のまちづくり協議会などによる活動報告会(市主催)が23日、同市六番町の市民会館で開かれた。各地域のまちづくり協議会運営メンバーや市職員ら約150人が

参加。岡山、新山地区のまちづくり協議会など3団体と市地域おこし協力隊員の平岡龍治さんが活動報告した。新山地区は、地元特産「ハトムギみそ」の

魅力発信で協力する龍谷高生6人と連携し、PR冊子づくりや新商品開発などを手掛けていることを報告。「これからは地域の活性化に力を入れていきたい」と話した。

北木島芸術倶楽部の吉川寿人さんは、島民が出演するオリジナルの劇を昨年11月、島で上演したことを紹介。今秋も継続する予定で「島出身者をさらに巻き込みたい」と意気込みを語った。

岡山地区は、防犯灯の設置や有害鳥獣対策を盛り込んで作成した活動計画、平岡さんは

スマートフォンを活用した住民同士の交流プラットフォームについて話した。(富田陽平)

はとむぎのおもては次世代に

高木ゆかり 56

(笠岡市)

県外の蒲町から笠岡の新山に嫁いで今年で30年。わが家の毎日の朝食は、お正月のお雑

煮を除いて白米とおみ
地元の産物で造られている
そ汁です。おみそ汁の
とむぎみそです。

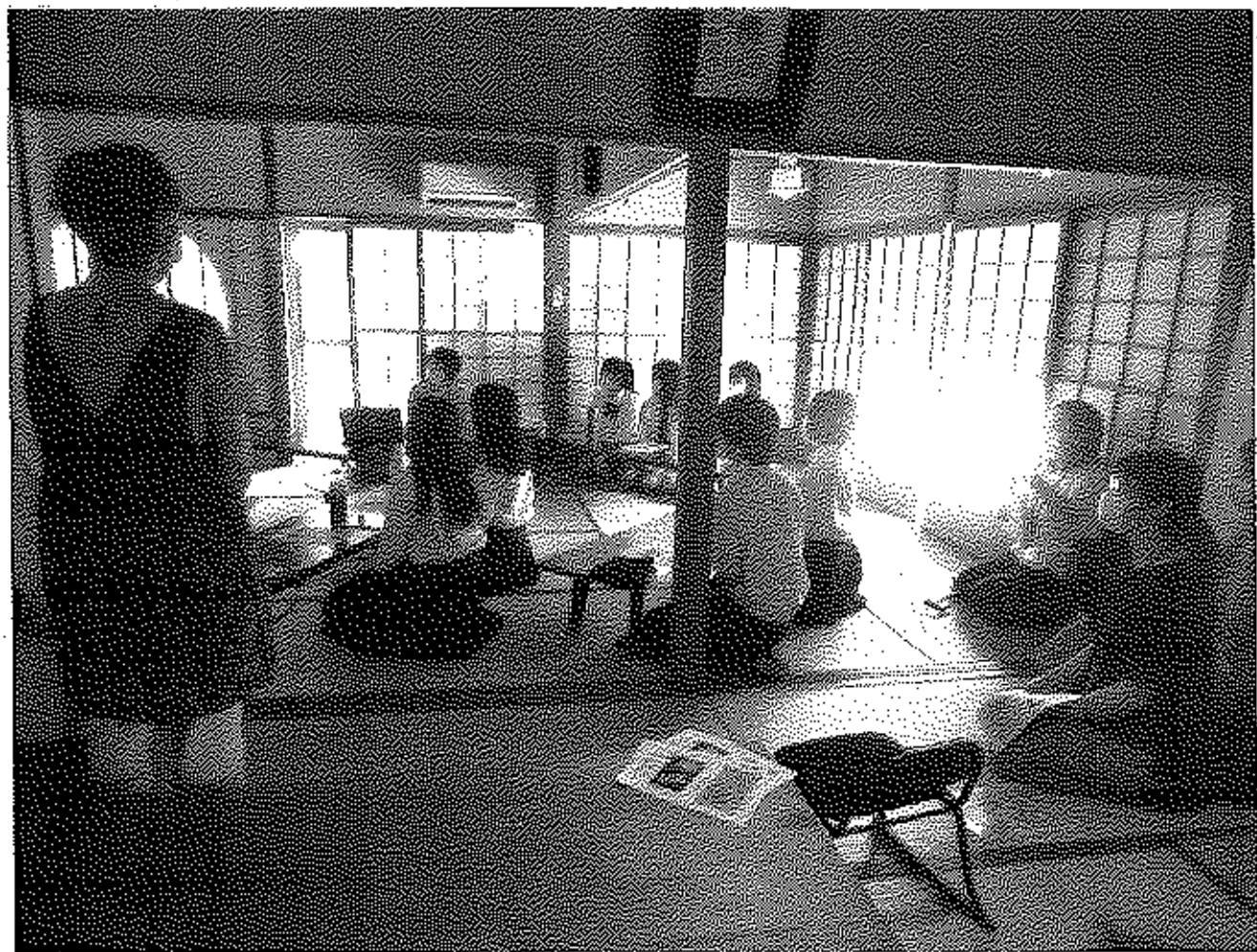
感動 共感 デスクから

無添加、味も格別という手作りみそ。高木さん
が自慢されるのもわかります。やはりおみ
汁が一層、一層味わってみたいですね。(中略)

具材は、家族が飽きない
いよに寒い冬の旬
の野菜ですが、おみそは
米こうじ、大豆、粗塩
のみとシンプル、無添
加です。体に優しいハ
トムキと、愛情がたっ
ぷり入っているはお
みそで作るおみそ汁
は、長年飽きのこない
ホッとする味です。新
山自慢の歴史ある香
もおいしいです。

このみそは地元のお
母さんたちの手作り
で、素朴な味と、整
米こうじ、大豆、粗塩
のみとシンプル、無添
加です。体に優しいハ
トムキと、愛情がたっ
ぷり入っているはお
みそで作るおみそ汁
は、長年飽きのこない
ホッとする味です。新
山自慢の歴史ある香
もおいしいです。

私が嫁いできた頃
は、しゅうとめもはと
むぎみその作の手でし
た。仕込みから始まり
に、毎朝のおみそ汁を
何度も何度も造る作
の続けます。



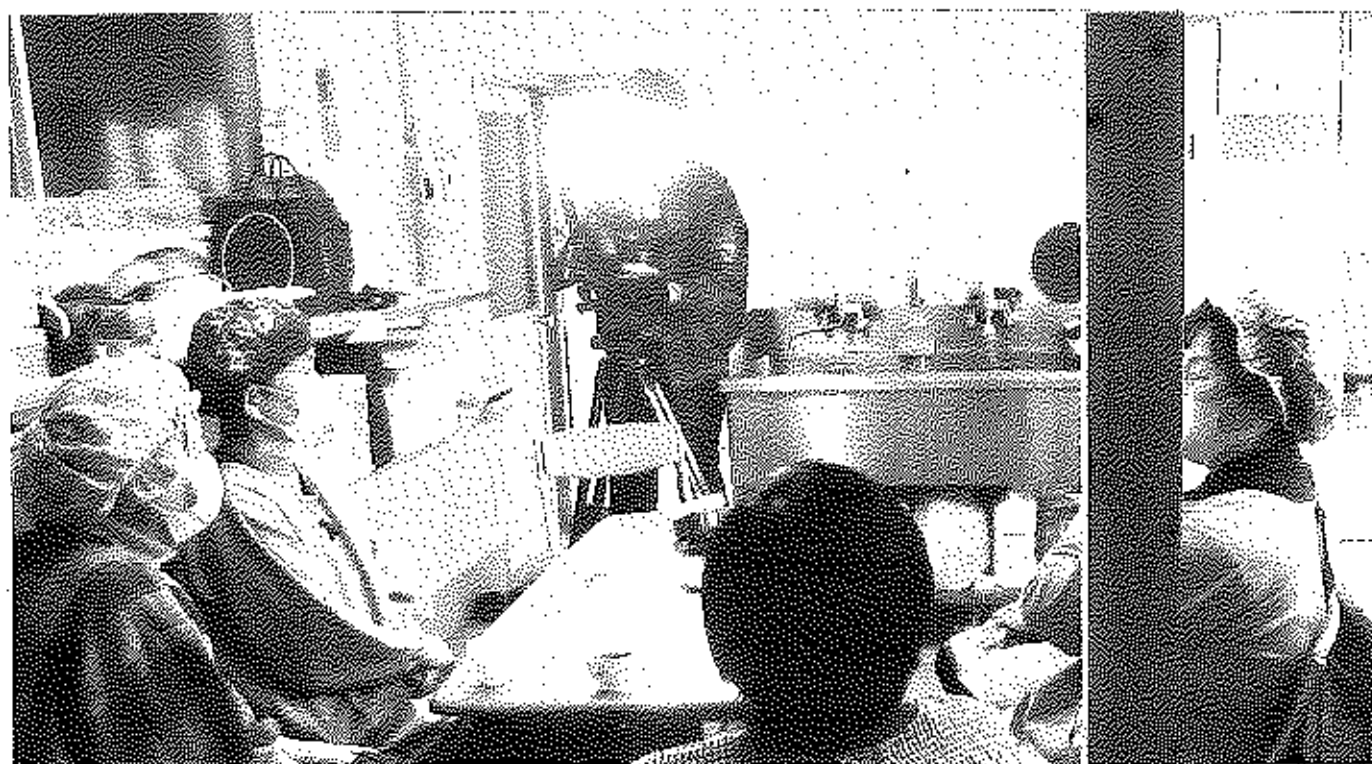




はと麦のみと ゆひとすおの店



松岡放送 取材



様式第15号（第5条関係）

令和 3 年度等岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）活動計画書

協議会名 新山地区自治会

活動No	2
活動名	にいやま草刈り隊「新栄会」

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】 どんどん進む少子高齢化により、空き家や耕作放棄地が増加して、野生鳥獣被害も後を絶たない状況の中、少しでも安全に安心して住めるように、また、環境美化のために「草刈隊」が草刈り作業を行っている。

【効果】 耕作放棄地や空き家の草刈りや木の伐採などの作業を、休日返上で行っている。きれいになったと、喜んでいただいている。時には、地区内の要望や困りごとの解決にも貢献し喜ばれている。

2 実施期間

令和 3 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日

(計画期間 年中 年月)

3 実施場所

新山地区内

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 50 人（ア＋イ）

（内訳）企画運営に関わる人数： 30 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 20 人（イ）

○団 体： （団体名） にいやま新栄会 , （団体名）

（団体名） , （団体名）

5 実施内容

家の周りや、耕作放棄地、空き家の草刈りを請け負う。

6 予算額

220,000 円（うち交付金分 150,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 3 年度等岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）収支予算書

協議会名 新山地区自治会

活動No	2
活動名	にいやま草刈り隊「新栄会」

【収入の部】

(単位：円)

費 目	金 額	摘 要
市交付金	150,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	70,000	
依頼者負担金	70,000	草刈代
計	220,000	

【支出の部】

(単位：円)

費 目	金 額	摘 要
報償費	70,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	147,600	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
軽自動車税	2,400	〃
手数料	0	〃
計	220,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
草刈手数料	70,000	草刈り手数料（新栄会66,000円、自給会14,000円）
計	70,000	

旅費

内 容	金 額	積 算
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
中型草刈機替刃	30,800	取替一式（別添見積書の通り）
トラクタータイヤ取替	17,600	取替一式（別添見積書の通り）
草刈機替刃	55,000	2,200円×25枚
油代	15,000	混合油10,000円、ガソリン5,000円
作業着等	29,200	作業着1,500円×16枚、手袋500円×10個、タオル1,700円

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
計	0	

軽自動車税

内 容	金 額	積 算
軽自動車税	2,400	トラクター軽自動車税
計	2,400	

手数料

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 3 年度等価市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）活動計画書

協議会名 新山地区自治会

活動No	3
活動名	新山食堂

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】偏食になりがちな高齢者の昼食を、地域みんなで楽しくバランスよく食べようと、月に2回、1食300円で食堂を始めた。

【効果】季節感や栄養バランスの取れた食事をとる事ができる。又、顔を合わせ情報交換したり、会話したりすることで、認知症予防にもつながっている。

2 実施期間

令和 3 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日
(計画期間 年中 年日)

3 実施場所

土倉記念館

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 1,260 人（ア＋イ）

（内訳）企画運営に関わる人数： 60 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 1,200 人（イ）

○団 体： （団体名） 新山食堂スタッフ , （団体名） 新山地区自治会
（団体名） , （団体名）

5 実施内容

コロナの影響で、土倉記念館での会食は難しくなり、テイクアウトで、1食300円で提供する。当分の間、月1回の開催とする。

6 予算額

790,000 円（うち交付金分 400,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 3 年度等岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）収支予算書

協議会名 新山地区自治会

活動No	3
活動名	新山食堂

【収入の部】 (単位：円)

費 目	金 額	摘 要
市交付金	400,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	390,000	
利用者負担金	390,000	300円×延べ1,300人
計	790,000	

【支出の部】 (単位：円)

費 目	金 額	摘 要
報償費	250,000	／ 別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	421,400	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	48,600	〃
備品購入費	0	〃
光熱水費	60,000	〃
	0	〃
計	780,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
スタッフ謝礼	250,000	1,000円/1日×190人、500円/半日×48人、300円/1回×20人（買い物）、500円/1回×60人（献立など）
		190000 24000 6000 30000
計	250,000	

旅費

[illegible]

需用費

[illegible]

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
お弁当用バック	96,000	60円×1,500個、袋400円×15個
箸、おしぼり	15,000	箸5円×1,500個、おしぼり5円×1,500個
消耗品	13,900	ラップ、キッチンペーパー、洗剤他（前年度実績7,400円）
食材費	280,000	前年実績額279,380円
調理器具	13,500	鍋3,000円×2個、フライパン2,500円×3個
箸袋謝礼	3,000	箸袋作成謝礼として
計	421,400	

役務費

内 容	金 額	積 算
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
血圧計リース料	48,600	4,050円×12ヶ月
計	48,600	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
計	0	

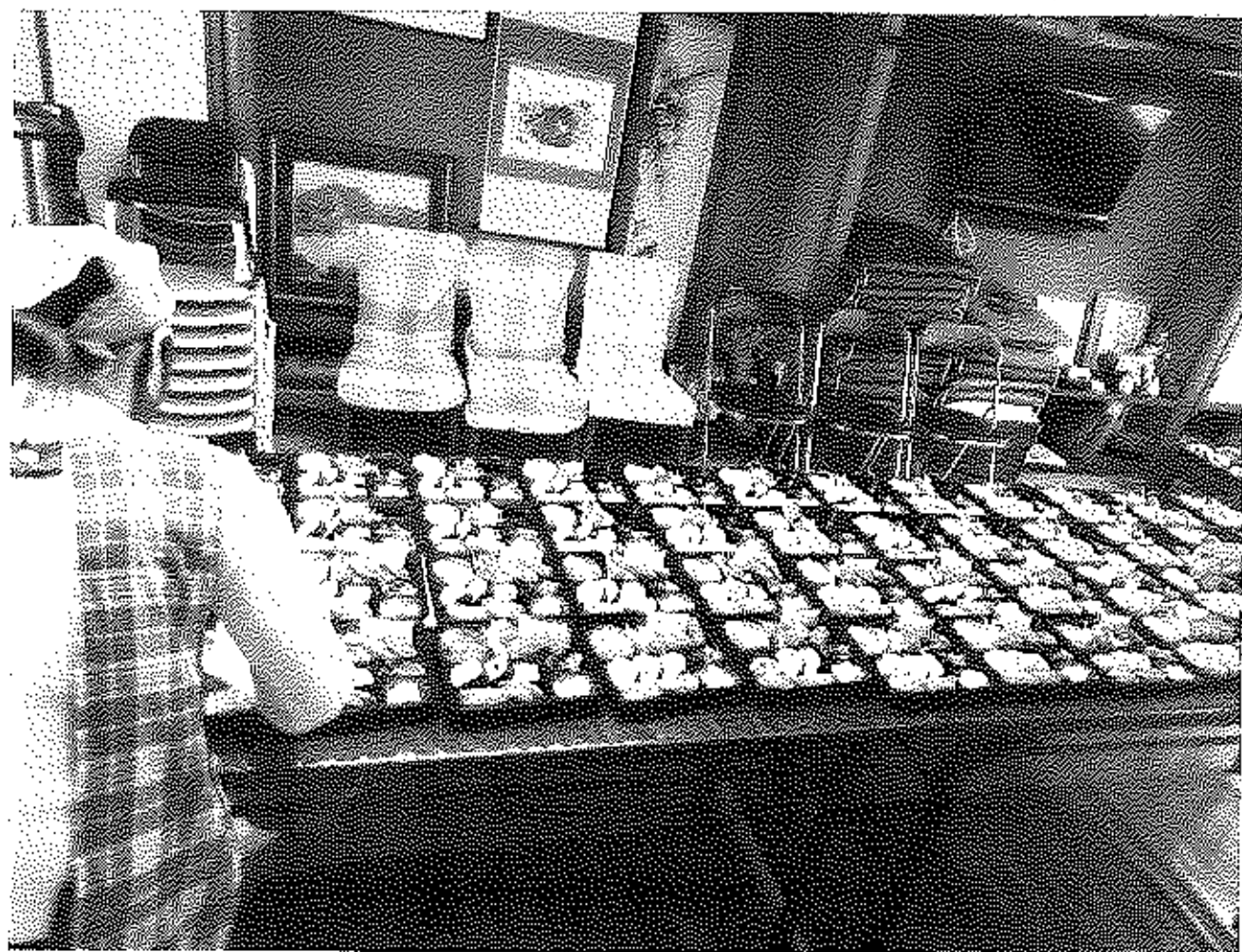
光熱水費

内 容	金 額	積 算
光熱水費	60,000	電気・ガス・水道（前年度実績額60,000円）
計	60,000	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。





様式第15号（第5条関係）

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）活動計画書

協議会名 新山地区自治会

活動No	4
活動名	井笠鉄道記念館まつり

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】市内だけでなく、県外からの鉄道愛好家や家族連れの来館も多く、人気のスポットとなっている。鉄道記念館まつりを開催し、広く多くの方に小さな村「新山」の良さをアピールしていきたい。

【効果】2年続けてコロナの影響で中止となっている。今年度は対策をしっかりと、ぜひとも開催したい。地区内外の各種団体と連携し、楽しいまつりを開催し、多くの方に来てもらい、喜んでもらいたい。

2 実施期間

令和 3 年 7 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日

(計画期間 年中 年日)

3 実施場所

井笠鉄道記念館
〒A晴れの国岡山 笠岡北支店駐車場
光陽産業 駐車場

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 720 人（ア＋イ）

(内訳) 企画運営に関わる人数： 70 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 650 人（イ）

○団 体： (団体名) 新山地区自治会 , (団体名) 新山婦人会・駅前地区
(団体名) 消防団・新栄会 , (団体名) 新山地域安全パトロール隊

5 実施内容

ミニB11の無料乗車をはじめ地元保育園児の演武、井笠鉄道の懐かしい映像、少林寺拳法の演武、カラオケ、会館様の運転会、餅投げ、各種バザー、鉄道模型・復活した井笠バスの展示など

6 予算額

300,000 円（うち交付金分 300,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）収支予算書

協議会名 新山地区自治会

活動No	4
活動名	井笠鉄道記念館まつり

【収入の部】

(単位：円)

費 目	金 額	摘 要
市交付金	300,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	300,000	

【支出の部】

(単位：円)

費 目	金 額	摘 要
報償費	21,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	88,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	191,000	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	300,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
スタッフ謝礼	21,000	バザー券300円×70人
計	21,000	

旅費

内 容	金 額	積 算
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
飲料費	10,000	スタッフ飲み物100円×（前日準備30人+当日70人）
ポスター印刷代	10,000	100円×100枚
郵送料	3,000	通知郵送料84円×35通
発動機ガソリン代	5,000	150円×30ℓ
セントウエイト	40,000	8,000円×5個
出演者謝礼	20,000	5,000円×4人

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	88,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
ミニSL使用料	120,000	別紙見積書の通り
音響設備使用料	71,000	別紙見積書の通り
計	191,000	/

備品購入費

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）活動計画書

協議会名 新山地区自治会

活動No	5
活動名	とくら講習会「地域の宝見つけ隊」

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】地域には10人十色の人生があり「生き方」の宝庫である。地域の中の隠れた才能や活動や経験・知識を社会財として若者や次世代の人材に伝えるために講習会を開催する。

【効果】若者とシニアの交流で地域のことをもっといろいろ知りたい学びたい人のために、学校では教えてくれない人間学を目指し、地域資源、知財、人材、ビジネスなどなんでも、より深く学び、楽しみ、「人と人との繋がり」人脈の交流の場を目指します。

2 実施期間

令和 3 年 7 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日
 / (計画期間 年中 年日)

3 実施場所

庄屋屋敷とくら

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 115 人（ア＋イ）

（内訳）企画運営に関わる人数： 15 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 100 人（イ）

○団 体： （団体名） 新山地区自治会 , （団体名）

（団体名） , （団体名）

5 実施内容

地域の隠れた才能や活動や経験・知恵を社会財として、若者や次世代を担う人材に伝える為に講習会を実施する。その内容と人となり「地域の宝」として紹介する冊子を作成し、若者や地域の人たちの人間学の参考書とする。

6 予算額

200,000 円（うち交付金分 200,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 3 年度等価市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）収支予算書

協議会名 新山地区自治会

活動No	5
活動名	とくら講習会「地域の宝見つけ隊」

【収入の部】 (単位：円)

費 目	金 額	摘 要
市交付金	200,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	200,000	/

【支出の部】 (単位：円)

費 目	金 額	摘 要
報償費	50,000	別紙《収支予算内訳書》のとおりに
旅費	0	〃
需用費	21,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	9,000	〃
備品購入費	120,000	〃
	0	〃
	0	〃
計	200,000	/

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書 1》

報償費

内 容	金 額	積 算
講師謝礼	50,000	10,000円×5回(7月、9月、11月、1月、3月)
計	50,000	/

旅費

内 容	金 額	積 算
計	0	

需用費

[illegible]

《収支予算内訳書 3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
会場使用料	9,000	1,800円×5回
計	9,000	／

備品購入費

内 容	金 額	積 算
プロジェクター・スクリーン	120,000	別紙見積書の通り
計	120,000	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。